



ふれあい 生きあい ささえあい



〇《やまひーぼ》から生まれる 住民と住民の 新たなつながり 〇

学区社会福祉協議会では、2006(H18)年9月の敬老月間から地域通貨《やまひーぼ》(やま中ひ叡平ぼランティア)という名の《福祉サービス券》を発行しています。地域の住民で、庭の草引きや、買い物、病院などへの送迎、大型ゴミの搬出、日常のゴミ出しなど日頃の暮らしのなかでの“ちょっと助けて欲しいこと”を学区社協にお願いしたいという人に地域のボランティアを紹介し、ボランティアへのお礼として45分につき1《やまひーぼ》を払っていただくという仕組みです。そして、受け取ったボランティアは、これをクリーニング店や米穀店、喫茶店など

山中比叡平学区 福祉サービス券

1 やまひーぼ (500円)

- 地域の福祉に関連して、社協が紹介するボランティアにお支払いください。
 - 家事等生活支援・子育て支援などで45分につき1枚でご利用ください。
 - このサービス券は、1枚520円で購入いただくこともできます。
 - 本券は、地域の協力店(20店)ほどでお金として使うこともできます(お釣もです)。
 - 利用されたあと、最終的には福祉基金が1枚500円で買いもどします。
 - 有効期限は、「福祉(サービス)基金」が廃止されたときのみその後2年間まで
- 発行—山中比叡平学区社会福祉協議会・福祉基金 [529-0149 または 529-2145]
2018年9月1日発行 No. 1,00X,XXX (金券ですので取扱いにご注意ください)

地域にある20ほどのお店、また学区自治会やNPOの事業のなかで、金券として使うことができます。

〇《地域通貨》で頼む方も頼みやすく、頼まれる方も頼まれやすく 〇

地域通貨《やまひーぼ》の誕生については、楠本が会長になったその年は、それまでと同じく、敬老事業として70歳以上の一人暮らし、高齢者のみの世帯に一人2,000円の現金をお渡ししたのですが、なにか恩着せがましくもあり、ムリヤリありがたうを言わせているようで、渡す方も貰う方もワクワクとはならない。ほかにいい方法はないものかと考えた始めたことからのアイディアでした。

その頃、「ボランティアは楽しい」という人たちのグループ作りをしたいと考えていた私は、《地域通貨》を発行すれば、それを道具として、高齢者の「してほしいこと」の掘り起こしと「ボランティアづくり」を結び付けることができると考えました。つまり、高齢者のニーズをきっかけにボランティアグループ作りも同時に立ち上がると考えたのです。そういうことで、70歳以上の一人暮らしの方、高齢者のみの世帯で希望されるか方には、この地域通貨(1枚500円相当)をお一人につき4枚お渡しすることにしました。

歳をかさねるにつれ自分でできることが限られてきます。膝痛のためできなくなった、移動が困難になってきた、介護保険ではやってもらえないこと等々、社協の福祉委員や民生委員などにご相談ください。

〇テレビをけして、まちに出よう 〇

一方、地域や住民によるさまざまな助け合いの中でも高齢者の外出支援は「介護予防」の観点からも重要な意味をつとえています。私たちの地域では高齢者にかぎらず、ひとりで気ままにぶらりと行けるようなところがあまりに少ないのです。だからついつい家にひきこもりがちになってしまいます。

そこで、高齢者の人に《やまひーぼ》を使ってもらい、外出機会が増えることで、人との出会い、寄り合う場と機会を増やそうというわけです。ですから、“とくに今してほしいことはないのだが”という人も、この福祉サービス券やまひーぼを使って、人との出会い、外出の機会づくりも役立てて下さい。





9月の《やまひ(山比)楽市楽座 金曜カフェ》

○ここであなたはなにかと出会う、だれかと出会う、そして、新しい自分と出会う! ○

●楽しいお知らせ ①地域でいただいた中古家具道具等を常時販売しています。掘り出しモノ/探しをどうぞ。②《やまの保健室》が毎週金曜日 11時から12時まで(第4金曜日のみ15時まで)併設されています。ベテラン看護師の皆さんによる血圧・体力などの測定。介護保険や認知症、子どもの育児・健康などの相談にもつてくれます。③《やまのヘアサロン(散髪)》が人気です(1500円)。第1と第3の金曜日。予約もできます(090-2382-5873 岩本さん)。④別室で毎回「いきいき体操教室」をやっています。11時から12時まで。参加費100円が必要です。

●毎回《赤い羽根ミニバザー》をやっています。不用品を提供下さる方はご連絡ください。

●《やまひ楽市楽座 金曜カフェ》にスタッフとして参加してみようかなという方、一度見に来てください。スタッフの遊び場でもあります。お好きな時間からお好きな時間まで。

●食堂ではありません。さっさと食べてさっさと帰る必要はありません。ごゆっくりどうぞ。

* 週替りランチ200円、インスタントコーヒー、日本茶などは無料、リサイクル衣類・雑貨10円より。

* 金曜カフェ商店街(青果、手作り食品、パン屋)、囲碁、将棋、新聞に、●よろずお悩み相談も。

* 金曜カフェ3金ハイクは今月は21日(毎月第3金曜日)です(担当は松濱さん 529-2714)。

●貸してください:《みんなの田んぼ》が収穫まじか。モミすり機を持っている方をご紹介ください



○“楽しく学ぶ福祉”ご報告○

“高齢者によりそっておしゃべりを” “おしゃべりボランティアは楽しい”をテーマに《堅田☆おしゃべり☆ボランティア》の山口寿津子さんと後藤千津さんのお話を聞きました。おしゃべり相手にだれか来てほしいなという方はご相談ください。

左から後藤さん、山口さん。おしゃべりもはずんだ。



○いつものお知らせ○

9月のにこにこキッズは(0歳からの未就園児親子が集い楽しいひと時を) ●12日(水、10時~11時半)《やまのひろば》です。今月は、リトミックの体験レッスンです。子ども

にとっての潜在的な基礎能力(集中力、思考力、判断力、記憶力、創造力、表現力)を豊かにします。興味のある方はどなたでもどうぞ。子育てについての相談も。タオルや着替え、水筒などご持参ください。

9月のさわやかクラブは ●19日(毎月第3水曜)の午前10時から自治会館《やまびこ》で。保健師による血圧測定や健康についてのお話のあとは、体操、おやつを食べながらゲームや歌、手遊びなど。

9月のふれあいサロンは ●26日(毎月第4水曜)10時より《住民交流センター》で。生け花のお稽古(指導は3丁目の楠さん)から始まり、お昼はスタッフが用意するご馳走です。食後はコーヒー、紅茶などで気ままなおしゃべりを楽しんでください。送迎もしていますのでご遠慮なく言ってください。

9月のNP0法人比叡平陽だまりの会 ●今月の木曜広場は、6日10:00パソコンの友、13日10:00パソコンの友、20日13:00歌声ひろば、27日10:00パソコンの友13:00国語の時間。ほかに、第1.3火曜日13:00詩吟の会、第2.4火曜日13:00ニットカフェ、第1水曜日10:00ソロバン教室、第2水曜日10:00墨彩画教室、第4水曜日10:00墨彩絵手紙。以上いずれも利用料は飲み物代込みで福祉サービス券(地域通貨の500円)1枚。12日(水)12:50:名作映画サロン「蜂の旅人」1986年ギリシャ・フランス・イタリア合作、監督:テオ・アンゲルプロス、出演:マルチェロ・マストロヤニ、北ギリシャを蜜蜂と旅する老人を通して、人間の愛と老いを描く。そして、毎週火曜の午前中は《おしゃべり火曜》(自由に楽しく)です。

